

# カスタムパーツの数々



※オプション

シンプルな角目2灯がフロントマスクのアイコンになっています。このライトに合わせるように、フロントグリルなどの一式がカスタムパーツによって一新されています。



※オプション

ボンネットフードもFRPで形取られたパーツで構成されています。フロント側に全体が少し飛び出したような造形で、ボリュームのあるシルエットを作り出しました。



リアバンパー右側に外部電源入力端子が取り付けられています。運転席からの視認性も高く、ケーブルを接続しているのがすぐに確認できる位置になっています。



DC12Vのクーラーを設置しています。室外機はボディ下であり、本格的な冷却効果を発揮。リチウムイオンバッテリーと組み合わせれば、稼働時間も十分にあります。



リアゲート部分に冷蔵庫を設置しました。室内からも車外からも取りやすい位置です。無垢材で覆われ、上部をテーブルとしても利用してもいいでしょう。



リチウムイオンバッテリーを標準装備。効率の良い走行充電システムを組み合わせ、しっかりとバッテリーを充電します。この強力な電気システムで使える家電の幅も広がります。

## 【スペック】

名称	ベース車	8	ナンバー
リトリート	ハイエース DX	5	人乗り
アニバーサリーII			

標準装備	1500 インバーター
・二の字家具&ベッドマット	・走行充電
・引き出し型シンク	・外部電源
・フローリング加工	・LED スポットライト
・リチウムイオンバッテリー200A	・DCクーラー
・冷蔵庫	

オプション	
おすすめナビセット	
・ALPINE10 インチフリップダウンモニター	
・フルセグナビ	
・ETC	
・バックカメラ変換	
・前後ドライブレコーダー	¥330,000 (税込)
アルミタイヤセット	¥174,000~ (税込)
角目フェイスチェンジキット (工賃、塗装代別途)	¥580,000~ (税込)
FFヒーター	¥220,000 (税込)
R5面カーフィルム	¥55,000 (税込)
オールペイント	ask.

2WD  
525 (税込) 万円

4WD  
555 (税込) 万円



メーカーオプション	
パノラミックビューモニター	¥37,400 (税込)
電動格納ミラー	¥22,000 (税込)
デジタルインナーミラー	¥55,000 (税込)
パワースライドドア	¥81,400 (税込)
アクセサリコンセント	¥9,900 (税込)



# RETREAT ANNIVERSARY II



スタイリッシュに乗りこなす **バンスタイル**

東海地区最大級! キャンピングカー・車中泊専門店

全天候型体験・体感ショールーム 雨の日でも大丈夫!

【 三重本店・CAMPER LOCAL BASE MIE 】

三重県津市河芸町上野 876-1  
Tel:059-253-8888  
FAX:059-253-8787



営業時間：10：00~18：00

【 ショールーム ATSUGI BASE 】

神奈川県厚木市妻田東3丁目 33-10  
Tel:046-244-5517  
FAX:046-244-5527



定休日：毎週火曜日 第1・3水曜日





# 日常を忘れるレトロモダン

愛嬌のあるフロントマスク。角目2灯からは、80年テイストのレトロモダンな印象が漂う。このカスタムされたリトリートアニバーサリーIIを見てみると、キャンプや旅に出かけることを誘っているようにも感じてしまうから不思議だ。その愛嬌あるカスタムボディとは対照的なのが、全面ウッドパネルに覆われたインテリア空間。側面から立ち上がった壁はラウンドしてルーフ部分へスムーズにつながる。その曲線とウッドパネルの肌触りが、パッセンジャーを優しく包み込んでくれる。サイドドア付近にあるキッチンは、スライドアウトして車外でも利用可能。キャンプ場ではベース基地として、サイトの中心的存在感を出している。よく晴れた日の朝には、カウンターとして使うことも増え、ここで朝食をとることが日課となるだろう。標準装備のDCクーラーは、夏場の熱帯夜でさえ、快適な夜にしてくれる。バッテリーのみで稼働できるDC12V仕様のおかげで、効率よく室内を冷やしていくのだ。そして、再び迎える、リトリートアニバーサリーの快適な朝がやってくる。日常を忘れて、リフレッシュする「リトリート=隠れ家」が必要。そう感じた時は、すぐに行動できる機動性と心地よく快適な空間を備えた、リトリートアニバーサリーがちょうどいい。その愛嬌のある隠れ家を存分に楽しみたいと思うことだろう。



室内で使っているギャレー部分をスライドアウトさせて、車外で利用することもできます。簡単に引き出すことができるので、キャンプの時などはセッティングもスムーズ。すぐにアウトドアキッチンで調理をスタートできるのは便利です。



その収まりのよさから、一見するとノーマルのような印象がありますが、フロントマスク部分が大幅にカスタマイズされています。角目2灯は3代目ハイエース50系のようなレトロなテイストです。サイドのウッドパネル調ラッピングも80年代テイストを醸し出します。



室内レイアウトはシンプル。運転席の後ろにキッチンエリアを設けて、後方にベンチシートが並びます。ベンチ部分は収納引き出しが、ベッドマットの支えにもなっていて、背もたれを外して、シートの上に置いていくだけで、簡単にベッド展開できます。



リアルウッドのパネルが床面から立ち上がっていて、室内全体を覆っています。室内に入ると木の香りが漂い、心地よい空気に包み込まれます。ダウンライトがパネルに埋め込まれていて、圧迫感を感じることはありません。



運転席の後ろに設置されたキッチンスペース。シンクは車内、車外両方で利用可能です。シンクの隣には大きな深さのある収納スペースが設けられました。家具にも無垢材が使われているので、この収納スペースを自分なりにカスタマイズすることもできます。